

振興計画とまちの発展

航空写真 1962年（昭和37）7月撮影
（国土地理院 地図・空中写真閲覧サービスを基に作成）

①の謝苺地区は谷あいにも家密集しています。大毛（ウフモー）と呼ばれる②の山地は北谷の人が帰村を許された最初の場所です。③は米兵が民間地域に入るのを防ぐ対策として、嘉手納飛行場から大毛への道を掘り下げ車両の通行を止めていたチラーと呼ばれた所。④は現在の桑江・栄口区。⑤の謝苺入口付近は石灰岩堤の山が切り崩されています。⑥の北前地区は米人むけ住宅が立ち並んでいます。

